東京都、災害などの対応力強化で会議 年度内に方針策定

#東京 #災害・気象

2022/5/26 2:00

会議を通じて、自然災害や電力逼迫、感染症などへの対応力を高める（25日、都庁）

東京都は25日、自然災害などへの対応力を高める「都市強靱（きょうじん）化プロジェクト」の推進会議を開いた。同日に新たな被害想定を公表した首都直下地震、風水害、感染症、電力逼迫などへの対応策をまとめる。都市やインフラのあり方や必要な施策を検討し、年度内をメドに具体的なプロジェクトの策定を目指す。

25日午後、第1回の会合を都庁内で開いた。会議は武市敬副知事を座長とし、東京が直面する危機として河川増水や氾濫、火山噴火などを例示し、今後のスケジュールなどを示した。報道公開された冒頭部分で小池百合子知事は「都市強靱化に向け、対策のバージョンアップとスピードアップの両方が不可欠。都民の生命・財産を守るため、迅速に検討を進めなければならない」と呼びかけた。